価値創造モデル解説

価値創造モデルで示したバリューチェーンの活動は、グンゼグループの持つ諸資本を効率的に活用し、グンゼならではの強みを活かすことで、グンゼの事業活動を強固なものにしています。

ここでは各活動の主要な資本、グンゼの競争優位性、またさらなる深化を目指すための課題について紹介します。

● 機能ソリューション事業　● アパレル事業　● ライフクリエイト事業　（2023年3月末）

販売／顧客の声　→　生産　→　調達　→　企画設計　→　技術開発　→　ブランドマネジメント／ソリューション　→　販売／顧客の声

販売／顧客の声

・「販売」は、お客さま視点に立って商品を納品するための営業活動全般
・「顧客の声」は、お客さま、エンドユーザーからの声や問い合わせを受けて商品開発や改良、生産内容に反映

主要な資本・リソース	グンゼの特徴・強み	深化のための取り組み課題（資本軸に対応して）
人的資本 営業人財、お客様対応人財 **知的資本** 上市後調査とアフターフォロー力 **社会・関係資本** 得意先、お客さまとの信頼関係	• お客さま視点での課題解決型営業 ●・●・● • QCDSを実現できるプロフェッショナル人財 ●・● • カスタマイズ製品による顧客との信頼関係の構築 ● • 自社ECサイトの充実 ●	• 顧客の嗜好分析によるマーケティング戦略 ● • 市場ニーズへの迅速な対応 ●・● • 営業、開発、生産が一体となった顧客へのソリューション対応 ● • 若年層に向けた販売ルートの拡大 ● • 新領域への参入 ●・●

生産

グンゼグループの生産工場での製造、品質、コスト、納期（QCD）について厳しい管理を行うために、製造、品質保証、生産技術、設備管理、生産管理など多岐にわたる業務連携が必要な活動

主要な資本・リソース	グンゼの特徴・強み	深化のための取り組み課題（資本軸に対応して）
人的資本 各事業現場に精通した生産技術者 **知的資本**　社内のコア技術の洗い出しによる体系化された製造技術標準 **社会・関係資本**　関係会社、グローバル拠点との協働による地域経済への貢献 **自然資本**　新たな技術創出に向けた継続的な設備投資 **製造資本**　自社製造、一気通貫体制による高い品質	• 技術立社として最良最善の品質追求 ●・● • 自社内で完結した一気通貫生産体制 ● • P値※管理に基づく高い設備総合効率 ●・● ※P値＝生産性向上率（グンゼオリジナルの生産性対前年向上指標）	• 人財の高年齢化、技術伝承 ●・● • IoTによる工場での情報の一元化見える化 ●・● • 国内工場での労働者担い手不足 ●・● • 国内設備の老朽化 ●・● • 海外工場での生産性、品種対応力強化 ● • 現地特性、ニーズに合わせたカスタマイズ生産対応力 ●・●

ブランドマネジメント／ソリューション

・グンゼもしくはグンゼの商品、サービスのブランドを構築し維持する経営戦略
・他社と差異化して、時間をかけてお客さまのマインド内にブランド価値の印象を残す
・マーケティング活動全般

主要な資本・リソース	グンゼの特徴・強み	深化のための取り組み課題（資本軸に対応して）
人的資本 顧客のニーズに対応したマーチャンダイザー（MD） **知的資本** 各事業部間の強みを活かしたコア技術 **社会・関係資本** お客さまとの信頼関係	• 研究開発から営業まで一気通貫した付加価値の高い商品開発力 ●・● • コア技術を結集させたオンリーワン製品 ● • 高品質を担保するための品質保証体制 ●・●	• ブランド認知度の向上 ●・● • 開発人財の育成と強化 ●・● • スペシャリストの伝承と育成 ●・●・● • グローバル展開の強化 ●

調達

開発、設計部門が決定した製造技術標準に基づき、商品に使われる原材料、部品および生産設備、副資材などを調達する活動。サプライヤーとの公正、公平、透明で社会や環境に配慮した取引を通じて安定調達を実施

主要な資本・リソース	グンゼの特徴・強み	深化のための取り組み課題（資本軸に対応して）
人的資本 最良の品質を担保できる人財 **知的資本** 幅広い製品ラインアップを支える調達ノウハウの蓄積 **社会・関係資本** サプライヤーとの信頼関係の構築 **自然資本** 環境に配慮した部材の調達	• サプライヤーとの強固な信頼関係による協業 ●・●・● • 原材料のトレーサビリティ管理 ●・● • 原材料の複数購買によるリスク対応力 ●・●	• サステナビリティを意識したサプライヤーの選別 ●・●・● • サプライヤーとの関係維持・改善のための適正な取引 ●・●・● • 人権や生物多様性に配慮した取引 ●・● • Scope3まで目を向けた部材の調達 ●・●

技術開発

繊維加工技術、樹脂加工技術、表面加工技術からなるコア技術を基盤に、具体的な技術を用いてサステナブルな商品群を生み出す活動

主要な資本・リソース	グンゼの特徴・強み	深化のための取り組み課題（資本軸に対応して）
人的資本 事業分野に精通した人財 **知的資本** 幅広い研究開発テーマ **社会・関係資本** 産官学連携による新分野の発掘 **財務資本** 研究開発を支える財務基盤	• コア技術の深化、新規事業創出力 • 要素技術の集結と価値を最大限に発揮する開発力 • 産官学連携の推進	• ステージゲートを設けた進捗管理 ●・● • 未来につながるテーマの発掘 ●・● • ビジネスモデル提案力の構築 ●・● • 研究員による技術マーケティングの推進 ●

企画設計

「どのような商品を市場に出したいか、その構想を受けてどのような商品が市場に出せるか」を現実的な視点で具体的にしたものを、仕様、製造コスト、ロットを管理し商品化につなげる活動

主要な資本・リソース	グンゼの特徴・強み	深化のための取り組み課題（資本軸に対応して）
人的資本 開発、製造、顧客ニーズに適応した人財 **知的資本** 市場ニーズを先取りした商品開発力 **社会・関係資本** ステークホルダーとの信頼関係の構築	• 高い品質を生み出すための商品設計 ●・● • マーケットイン発想に基づく差異化商品開発力 ●・● • 環境に配慮した商品開発 ●・●・● • 循環型社会を目指した製品開発力 ●・● • 各国の規制に対応したグローバル開発力 ●	• コアテクノロジーを用いた新たな領域での新製品の上市 ●・● • 市場ニーズへの迅速な対応 ●・●・● • グローバル展開を視野に入れた開発 ●・●